

I. 報告事項

- 報告 1 2024 年度事業報告の件
資料 1 2024 年度事業報告書
- 報告 2 2025 年度事業計画の件
資料 2 2025 年度事業計画書
- 報告 3 2025 年度収支予算書の件
資料 3 2025 年度収支予算書

II. 決議事項

- 第 1 号議案 2024 年度決算の件
 - 資料 4 貸借対照表
 - 資料 5 正味財産増減計算書
 - 資料 6 財産目録（注記，附属明細書を含む）
 - 資料 7 監査報告書

2025 年 6 月 20 日

一般社団法人日本フルードパワーシステム学会

〒 105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-22
機械振興会館 別館 102

電話 03-3433-8441
FAX 03-3433-8442
E-mail info@jfps.jp

報告 1 2024年度事業報告の件

資料 1 2024年度事業報告

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月31日

1-1 事業

(1) 集会事業 (企画委員会 他)

事業名	行事名	期日	場所
総会	第43期通常総会	2024. 6. 21	東京(機械振興会館)
講演会	2024年春季フルードパワーシステム講演会 参加者 個人：117名, 団体：3団体 講演件数：47件, 特別講演：1件	2024. 6. 20 ～ 6. 21	東京(機械振興会館) オンライン配信
	第12回JFPSフルードパワー国際シンポジウム 広島2024 参加者:207名(国外:70, 国内:137) 参加国数：11か国 論文数：119件, 展示：14社	2024. 10. 22 ～10. 25	広島(広島国際会議場)
講習会	キャリア支援セミナー 参加者 (学生) 第1回：22名, 第2回：6名, 第3回：第4回に統合, 第4回：28名	2024. 12. 13 12. 20 2025. 1. 10 1. 24	オンライン
	フルードパワーシステム特別研修会 登録参加者：4社・6名	2024. 6. 5 12. 19 2025. 2. 18 3. 28	SMC(株) 電気通信大学 東海大学 中央大学
セミナー	2024年春季講演会併設セミナー 「触覚技術と応用技術」 参加者 個人：48名, 団体：3団体	2024. 6. 20	東京(機械振興会館) オンライン配信
	2024年度オートムセミナー 「水圧技術の課題と現状」 参加者 個人：30名, 団体：4団体	2024. 11. 28	オンライン
	JFPS特別セミナー 「ドイツとヨーロッパにおける産業と学術の 協力に関する情報」 参加者：37名	2025. 1. 22	東京(機械振興会館)
	2024年度ウィンターセミナー 「フルードパワーシステムへのIoT活用およ びDX推進の基礎技術」 参加者 個人：11名, 団体：3団体	2025. 3. 14	オンライン

(2) 研究委員会 (企画委員会・基盤強化委員会)

- 油圧機器のトライボロジーなど基盤技術に関する基盤研究委員会
 - ・委員長：西海 孝夫, 期間：2023年4月～2025年3月, 2024年度開催：1回
- 空気圧機器システム特性基盤研究委員会
 - ・委員長：香川 利春, 期間：2022年4月～2026年3月, 2024年度開催：1回

3. 機能性流体FPSのフロンティア展開に関する研究委員会
 - ・委員長：中野 政身，期間：2022年4月～2025年3月，2024年度開催：3回
4. 深層学習を活用したフルードパワーシステムに関する研究委員会
 - ・委員長：小林 亘，期間：2022年4月～2025年3月，2024年度開催：1回

(3) 会誌（編集委員会）

	Vol.	No.	発行年月日
会誌「フルードパワーシステム」	55	3	2024. 5. 15
		4	7. 15
		E1	8. 15（電子出版）
		5	9. 15
		6	11. 15
	56	1	2025. 1. 15
		2	3. 15
発行数	電子出版を含め7回発行，毎号1,450部		

(4) 研究論文（論文集委員会）

	和文/英文誌の別	投稿論文 受付件数	論文集 掲載済	掲載待ち	校閲中	返却
2023年度	和文誌	4	3	0	0	1
	英文誌	1	1	0	0	0
2024年度	和文誌	5	1	1	0	3
	英文誌	25	2	1	22	0

(5) 表彰（表彰委員会）

① 2023年度（一社）日本フルードパワーシステム学会賞授賞者

- ・学術論文賞：

「Development of Silicone Outer Shell Type Pneumatic Soft Actuator」
早川 恭弘，木田 圭祐，中西 優真，櫛 弘明（奈良工業高等専門学校）
- ・技術開発賞：

「湾曲型ラバーアクチュエータを用いたソフトロボットハンド」
大野 信吾（株式会社ブリヂストン）
- ・技術功労賞：丸田 和弘（株式会社小松製作所）
- ・学術貢献賞：村松 久巳（沼津工業高等専門学校）
- ・最優秀講演賞：

<春季> 社会人部門：名倉 忍（株式会社小松製作所）
学生部門：佐々木 新（横浜国立大学），鈴木 誉彬（足利大学）
<秋季> 社会人部門：Lim Wen Chiang（徳島大学）
学生部門：佐々木 優真（室蘭工業大学），角宮 大輝（徳島大学）

② 2023年度SMC高田賞：

- ・「Flow Patterns and Hysteresis Characteristic of a Poppet Valve」
廣瀬 直紀

- ③ 2023年度油空圧機器技術振興財団顕彰：
「Multi-Cylinder Wind-Powered Air Compressor Using Hypocycloid Motion」
藤田 壽憲（東京電機大学），田上 亮太
- ④ 名誉員：西海 孝夫（芝浦工業大学）
- ⑤ フェロー：北村 剛（油研工業株式会社）
嶋村 英彦（川崎重工業株式会社）

1-2 会議及び委員会活動

会議名	回数	備考
第43期通常総会	1回	2024. 6. 21 開催（対面）
理事会	6回	対面＋オンライン，書面審議
委員長会議	5回	対面＋オンライン
評議員会	1回	2025. 3. 21 開催（対面）
各委員会		
庶務委員会	2回	オンライン，書面審議
会計委員会		書面審議
編集委員会	6回	対面＋オンライン
企画委員会	6回	対面＋オンライン，書面審議
基盤強化委員会	4回	対面＋オンライン
論文集委員会	2回	オンライン，書面審議
出版委員会		書面審議
表彰委員会		書面審議
情報システム委員会	4回	オンライン
国際交流委員会		書面審議
国際シンポジウム実行委員会	4回	オンライン，現地下見

（１）会議

・理事会

各担当理事からの提案事項，各委員会活動計画・報告内容，基盤強化に関する事項などを審議した。

・委員長会議

理事会開催の前月に開催し，各委員会活動の調整および理事会に諮る議題を検討した。

・評議員会

2024 年度の評議員会を開催し，学会活動における諸問題について討議した。

（２）委員会

・庶務委員会

事務局職員の給与，賞与の策定，規程類の改訂審議，次期事務局長の選任，その他適宜施策を策定し実施した。

・会計委員会

財務の管理・運営，決算書・予算書などの作成，会計監査などを適宜実施した。

・編集委員会

会誌の特集企画立案および編集作業を実施した。また，発行後 1 年を経過した会誌記事をホームページで公開するとともに，J-STAGE 及び学術情報データベースの EBSCO-host への掲載を実施した。

・企画委員会

講演会，セミナーなどの集会事業を企画・実施するとともに，オンライン開催可能な環境整備を行い，講演会の動画配信，オンラインによるセミナーを開催した。研究委員会などの研究調査事業を基盤強化委員会と連携して企画し，実施した。

- ・基盤強化委員会
学会の会員増強，財務強化のための施策を企画立案した．IFPEX2024に出展し，カレッジ研究発表コーナーを主催した．昨年度に引き続き，賛助会員企業と学校関係者を結ぶ「キャリア支援セミナー」を企画し，4回開催した（第3回と第4回は統合）．また，フェローの推薦・認定を行った．
- ・論文集委員会
論文集への投稿論文等の校閲の運営・管理を実施した．J-STAGE上に和文論文集3編，英文論文集4編を公開した．また，英文論文集のHPにDOAJに対応したITA（Instructions to Authors）を公開した．Vol.16（2023）Issue1より，英文論文集はオープンアクセス誌（CC BY-NC-ND 4.0）に移行した．
2025年1月 速報を廃止し，レター（4ページ）を新設した．
- ・出版委員会
会誌や論文集など他の委員会が所掌する出版物以外の出版に関する事業の企画立案を実施した．
- ・表彰委員会
学会賞各賞の募集・選考・表彰，名誉員の推挙，他団体の顕彰への推薦などを実施した．
- ・情報システム委員会
学会に関する情報公開を充実させるため，HPの充実と更新，保守管理，情報セキュリティ確保に関連した整備を実施した．また，企画委員会と協力し，講演会，セミナーのオンライン開催に必要な環境を整備し，必要な機器を導入した．
- ・国際交流委員会
日中韓ジョイントワークショップの開催を延期し，2025年度の開催とすることを，中国，韓国の担当者に打診し了承を得た．JFPS国際シンポジウム広島2024では，日中韓の関係者で今後のジョイントワークショップの在り方を討議する予定である．また，日中若手研究者交流事業では，2024年春季講演会に中国から研究者を招聘することで準備中．
- ・国際シンポジウム実行委員会
第12回JFPSフルードパワー国際シンポジウム広島2024を広島国際会議場にて開催すべく，実行委員会にて計画を進めた．会場下見，各種アナウンス，Abstractの募集等を適宜実施した．

（3）寄付金

- ・一般寄付金振込額
5,000,000円（SMC株式会社，2024年1月19日）
- ・国際シンポジウム広島2024 開催寄付金
5,000,000円（SMC株式会社，2024年）
300,000円（日本フルードパワー工業会，2024年）

（4）会員の状況

会員の種別	2024年4月1日	2025年3月15日	差引増減	備考
正会員(注)	765名	776名	+11名	
賛助会員	122社 (279口)	122社 (279口)	±0社 (±0口)	
学生会員	83名	106名	+23名	

(注) 正会員の内訳：

- ・2024年4月1日 名誉会員：5名，名誉員：17名，シニア員：67名，ジュニア員：66名，を含む
 - ・2025年3月15日 名誉会員：5名，名誉員：13名，シニア員：67名，ジュニア員：89名，を含む
- 2024年度末（2025年3月31日）退会予定：
- ・正会員：32名
 - ・賛助会員：5社（5口）

資料 2 2025年度事業計画書（案）

自 2025年 4月 1日

至 2026年 3月31日

2-1 事業計画

（1）集会事業

事業名	行事名	期日	場所
総会	第44期通常総会	2025. 6. 20	東京(機械振興会館)
講演会	2025年春季 フルードパワーシステム講演会	2025. 6. 19 ～6. 20	東京(機械振興会館) 動画配信
	2025年秋季 フルードパワーシステム講演会	2025. 12. 4 ～12. 5	徳島(徳島大学)
	第7回日中韓ジョイントワークショップ	2025. 6. 18	東京(機械振興会館)
講習会	キャリア支援セミナー	検討中	オンライン
	フルードパワーシステム特別研修会	4～5回開催	オンライン 東京近郊・他
	空気圧実習基礎講座（学生対象）	検討中	東京（法政大学）
セミナー	2025年春季フルードパワーシステム講演会 併設セミナー 「磁気機能性流体の基礎と応用」	2025. 6. 19	東京(機械振興会館) 動画配信
	2025年度オータムセミナー	2025. 11	オンライン
	2025年度ウィンターセミナー	2026. 3	オンライン

（2）研究委員会（基盤強化委員会，企画委員会）

1）空気圧機器システム特性に関する基盤研究委員会

・委員長：香川 利春，期間：2024 年 4 月～2026 年 3 月（継続），2025 年度開催予定：3～4 回

2）機能性流体スマートフルードパワーシステムに関する基盤研究委員会

・委員長：中野 政身，期間：2025 年 4 月～2027 年 3 月（新設），2025 年度開催予定：3～4 回

3）社会課題解決に貢献する革新的フルードパワーシステムに関する研究委員会

・委員長：小林 亘，期間：2025 年 4 月～2027 年 3 月（新設），2025 年度開催予定：5 回

- (3) 学会誌・論文集
学会誌「フルードパワーシステム」を、電子出版号を含めて年7号刊行する。
「日本フルードパワーシステム学会論文集」,「JFPS International Journal of Fluid Power System」を、適宜 J-STAGE に掲載する。
Vol. 16(2023) Issue 1 以降の英文論文掲載数が10編となったところで、JSTを通してDOAJに採録申請を行う。
- (4) 出版物
フルードパワーシステム講演会の講演論文集、セミナーのテキストを電子出版する。また、研究委員会の研究成果報告書を適宜出版する。
- (5) 表彰
学会賞（学術論文賞、学術貢献賞、技術開発賞、技術功労賞、最優秀講演賞）、SMC 高田賞、名誉員の推挙、他団体の顕彰への推薦などの募集、選考、表彰を実施する。
- (6) 他学協会との共催、協賛
「フルードパワーシステム講演会」、オータムセミナー、ウィンターセミナー、その他企画事業について関連団体へ共催・協賛を積極的に要請する。同じく、関連団体よりの共催・協賛要請に適宜対応する。
- (7) 学会 IT 環境整備事業
会員へのサービス向上のため IT 環境の整備、特に HP を逐次更新し、最新情報を担保する。各委員会の資料を一元的に保存・管理するため、外部サーバーを導入する。
- (8) 国際交流事業
2025 年 6 月に日中韓ジョイントワークショップを開催する。
日中若手研究者交流事業にて、中国の若手研究者を秋季フルードパワーシステム講演会にあわせて招聘し、特別講演を実施する。あわせて国内の大学研究室訪問、企業訪問を行う。
第13回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム姫路 2027 の開催準備を進める。
- (9) 産・学共同研究事業
日本フルードパワー工業会と共同し、関連情報の収集、テーマの設定、研究開発の概要などを検討する。

2-2 会議及び各委員会の活動計画

- (1) 通常総会 第 44 期通常総会 (6 月 20 日開催予定)
- (2) 理事会 年 5 回開催（委員長会議（年 4 回開催）で理事会の議題調整・準備）
- (3) 各委員会
 - ・庶務委員会：
組織、定款・細則・諸規程整備、渉外・人事などに関する策定と実施。（適宜開催）
 - ・会計委員会：
財務の管理・運営、決算書・予算書等の作成、年度末の会計監査の実施、毎月の予算管理および半期ごとの予算執行状況報告。（適宜開催）
 - ・編集委員会：
会誌の特集企画立案および編集、新トピックス記事の検討。（年 6 回、その他分科会適宜開催）
 - ・企画委員会：
講演会、セミナーなどの集会事業の企画策定と実施、研究委員会や特別研究委員会等の研究、調査事業の基盤強化委員会との連携による企画、運営。（年 6 回、その他分科会適宜開催）

- ・基盤強化委員会：

学会会員増強，財務基盤強化のための施策の企画立案と実施．FPS 特別研集会などの若手技術者の研修事業の企画と実施．賛助会員企業と学校関係者を結ぶ「キャリア支援セミナー」の企画と実施．基盤研究委員会等の研究，調査事業の企画委員会との連携による企画，運営．フェローの推薦．（年 4 回開催）
- ・論文集委員会：

和文・英文論文集への投稿論文などの校閲の運営・管理，J-STAGE での公開．（適宜開催）
- ・出版委員会：

会誌や論文集など他の委員会が所掌する出版物以外の出版に関する事業の企画立案および編集．（適宜開催）
- ・表彰委員会：

学会賞等の各賞の募集・選考・表彰，名誉員の推挙，他団体の顕彰への推薦（適宜開催）
- ・情報システム委員会：

情報の充実化策定と実施，学会誌・講演論文集等の電子化および公開，学会 IT 関連整備，HP の充実化と管理・運営．（年 4 回開催）
- ・国際交流委員会：

2025 年 6 月に日中韓ジョイントワークショップを開催する．
中国との交流のため，秋季フルードパワーシステム講演会に若手研究者を招聘する．（適宜開催）
- ・国際シンポジウム実行委員会：

第 13 回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム姫路 2027 の開催準備を進める．（適宜開催）

報告 3 2025 年度収支予算の件

2025年度収支予算書

2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日

(単位：円)

科 目	2025 年度
(1) 経常収益	
特定資産運用益	7,000
特定資産受取利息	7,000
受取会費	21,868,000
正会員会費収入	5,276,000
賛助会員会費収入	16,380,000
学生会員会費収入	212,000
受取参加料	5,600,000
春季講演会収入	2,500,000
秋季講演会収入	1,500,000
オータムセミナー収入	500,000
ウィンターセミナー収入	500,000
FPS 特別研修会収入	600,000
受取販売料	500,000
学会誌頒布収入	300,000
諸資料頒布及び著作権料収入	200,000
受取掲載料	400,000
論文掲載料収入	400,000
受取広告料	1,300,000
広告料収入	1,300,000
受取出展料	0
受取補助金等	0
受取寄付金	5,000,000
企業寄付金等	5,000,000
雑収益	36,000
普通預金利息	23,000
雑収益	13,000
経常収益計	34,711,000
(2) 経常費用	
会誌事業費	5,515,000
会議費	309,000
諸謝金費	413,000
印刷製本費	3,172,000
通信運搬費	641,000
編集業務委託費	975,000
支払手数料	5,000
企画事業費	2,347,000
会議費	150,000
春季講演会開催費	1,201,000
秋季講演会開催費	844,000
オータムセミナー開催費	92,000
ウィンターセミナー開催費	60,000

(単位：円)	
科 目	2025 年度
研究委員会事業費	300,000
空気圧機器システム特性基盤研究委員会	100,000
機能性流体スマートフルードパワーシステム基盤研究委員会	100,000
社会課題解決に貢献する革新的フルードパワーシステム研究委員会	100,000
特別研修会事業費	221,000
FPS 特別研修会開催費	221,000
表彰事業費	246,000
表彰費	246,000
情報関連事業費	1,258,000
保守費	360,000
回線使用料・ドメイン管理費など	148,000
IT 環境整備費	640,000
サーバー保守費	110,000
会議費，運営費	10,000
国際交流事業費	509,000
国際交流事業費	509,000
論文集事業費	584,000
会議費	130,000
論文集公開経費（J-STAGE）	454,000
出版事業費	0
基盤強化事業費	501,000
会議費	401,000
基盤強化活動費	100,000
国際シンポジウム費	300,000
準備費	300,000
管理費	22,920,000
給料手当	12,200,000
福利厚生費	2,152,000
会議費	1,323,000
旅費交通費	86,000
通信運搬費	276,000
什器備品費	527,000
消耗品費	135,000
賃貸料	3,611,000
諸謝金	1,010,000
支払手数料	149,000
他団体参加費	98,000
租税公課	3,000
減価償却費	1,163,000
雑費	187,000
経常費用計	34,711,000
当期経常増減額	0

Ⅱ. 決議事項

第1号議案 2024年度決算の件

資料4 貸借対照表

2025年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度(2024)	前年度(2023)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	63,206,751	54,253,214	8,953,537
未収金	80,000	0	80,000
流動資産合計	63,286,751	54,253,214	9,033,537
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	5,259,191	4,263,876	995,315
情報システム運営基金	5,000,000	5,000,000	0
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	7,586,511	0
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	11,253,505	0
産学共同研究基金預金	6,866,252	6,866,252	0
出版事業基金預金	2,574,574	2,574,574	0
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	43,540,033	42,544,718	995,315
(2) その他固定資産			
リース資産	5,034,810	0	5,034,810
電話加入権	38,441	38,441	0
敷金	3,163,800	3,163,800	0
その他固定資産合計	8,237,051	3,202,241	5,034,810
固定資産合計	51,777,084	45,746,959	6,030,125
資産合計	115,063,835	100,000,173	15,063,662
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	405,046	130,828	274,218
前受金	5,011,000	6,676,500	△ 1,665,500
前受会費	14,398,500	15,262,500	△ 864,000
預り金	104,706	180,890	△ 76,184
未払法人税等	161,200	118,100	43,100
流動負債合計	20,080,452	22,368,818	△ 2,288,366
2. 固定負債			
リース債務	5,034,810	0	5,034,810
退職給付引当金	5,259,191	4,263,876	995,315
固定負債合計	10,294,001	4,263,876	6,030,125
負債合計	30,374,453	26,632,694	3,741,759
Ⅲ 正味財産の部			
1. 一般正味財産	84,689,382	73,367,479	11,321,903
(うち特定資産への充当額)	(38,280,842)	(38,280,842)	(0)
正味財産合計	84,689,382	73,367,479	11,321,903
負債及び正味財産合計	115,063,835	100,000,173	15,063,662

資料5 正味財産増減計算書

2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月31日

(単位：円)

科 目	当年度(2024)	前年度(2023)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	8,864	1,606	7,258
特定資産受取利息	8,864	1,606	7,258
受取会費	22,264,008	22,410,000	△ 145,992
正会員会費収入	5,488,008	5,590,000	△ 101,992
賛助会員会費収入	16,560,000	16,620,000	△ 60,000
学生会員会費収入	216,000	200,000	16,000
受取参加料	22,413,520	4,967,300	17,446,220
春季講演会収入	2,566,000	1,593,000	973,000
秋季講演会収入	0	1,674,000	△ 1,674,000
オータムセミナー収入	516,000	542,000	△ 26,000
ウィンターセミナー収入	470,000	558,300	△ 88,300
FPS 特別研修会収入	200,000	600,000	△ 400,000
国際シンポジウム収入	18,661,520	0	18,661,520
受取販売料	462,888	604,412	△ 141,524
学会誌頒布収入	287,131	336,725	△ 49,594
諸資料頒布及び著作権料収入	175,757	267,687	△ 91,930
受取掲載料	458,500	154,000	304,500
論文掲載料収入	458,500	154,000	304,500
受取広告料	1,278,200	1,427,800	△ 149,600
広告料収入	1,278,200	1,427,800	△ 149,600
受取出展料	110,000	0	110,000
IFPEX 展示収入	110,000	0	110,000
受取補助金等	500,000	50,000	450,000
国際シンポジウム	500,000	0	500,000
秋季講演会	0	50,000	△ 50,000
受取寄付金	10,300,000	5,000,000	5,300,000
国際シンポジウム	5,300,000	0	5,300,000
その他	5,000,000	5,000,000	0
雑収益	40,620	19,081	21,539
普通預金利息	27,481	442	27,039
雑収益	13,139	18,639	△ 5,500
経常収益計	57,836,600	34,634,199	23,202,401
(2) 経常費用			
会誌事業費	5,052,811	4,528,507	524,304
会議費	374,588	148,488	226,100
諸謝金費	382,565	378,000	4,565
印刷製本費	2,745,749	2,487,952	257,797
通信運搬費	665,916	696,646	△ 30,730
編集業務委託費	879,318	780,846	98,472
支払手数料	4,675	36,575	△ 31,900
企画事業費	1,964,046	2,477,177	△ 513,131
会議費	295,701	219,777	75,924
春季講演会開催費	1,200,705	992,118	208,587
秋季講演会開催費	30,074	1,052,670	△ 1,022,596
オータムセミナー開催費	91,188	90,858	330
ウィンターセミナー開催費	346,378	121,754	224,624
研究委員会事業費	136,252	123,649	12,603
機能性流体研究委員会	100,660	100,660	0
トライボロジー基盤研究委員会	11,632	11,632	0
深層学習研究委員会	23,960	11,357	12,603

(単位：円)

科 目	当年度(2024)	前年度(2023)	増 減
特別研修会事業費	254,172	147,650	106,522
FPS 特別研修会事業費	254,172	147,650	106,522
表彰事業費	245,304	330,602	△ 85,298
表彰費	245,304	330,602	△ 85,298
情報関連事業費	1,293,825	1,144,832	148,993
保守費	396,744	220,075	176,669
回線使用料・ドメイン管理費など	147,975	87,980	59,995
IT 環境整備費	639,766	727,437	△ 87,671
サーバー保守費	109,340	109,340	0
国際交流事業費	508,721	0	508,721
国際交流事業費	508,721	0	508,721
論文集事業費	507,448	554,930	△ 47,482
会議費	129,915	0	129,915
論文集公開経費 (J-STAGE)	377,533	554,930	△ 177,397
IFPEX 開催費	44,660	0	44,660
IFPEX 開催費	44,660	0	44,660
国際シンポジウム開催費	12,030,992	199,562	11,831,430
国際シンポジウム開催費	12,030,672	0	12,030,672
準備費	320	199,562	△ 199,242
出版事業費	0	0	0
50 周年記念事業費	0	785,092	△ 785,092
通信運搬費	0	33,600	△ 33,600
記念式典・企画	0	751,492	△ 751,492
管理費	24,309,872	21,674,530	2,635,342
給料手当	12,247,035	11,312,510	934,525
福利厚生費	2,219,878	1,965,984	253,894
会議費	1,423,017	1,369,331	53,686
旅費交通費	188,960	207,283	△ 18,323
通信運搬費	274,808	231,502	43,306
什器備品費	93,288	149,688	△ 56,400
消耗品費	135,588	92,469	43,119
賃貸料	3,610,416	3,609,316	1,100
諸謝金	1,057,840	892,510	165,330
支払手数料	144,749	154,258	△ 9,509
他団体参加費	97,928	98,661	△ 733
基盤強化委員会費	400,580	2,000	398,580
租税公課	2,700	600	2,100
退職給付費用	995,315	794,658	200,657
減価償却費	1,195,590	606,312	589,278
雑費	222,180	187,448	34,732
経常費用計	46,348,103	31,966,531	14,381,572
評価損益等調整前当期経常増減額	11,488,497	2,667,668	8,820,829
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	11,488,497	2,667,668	8,820,829
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前一般正味財産増減額	11,488,497	2,667,668	8,820,829
法人税、住民税及び事業税	166,594	118,372	48,222
当期一般正味財産増減額	11,321,903	2,549,296	8,772,607
一般正味財産期首残高	73,367,479	70,818,183	70,818,183
一般正味財産期末残高	84,689,382	73,367,479	11,321,903
Ⅱ 正味財産期末残高	84,689,382	73,367,479	11,321,903

資料6 財産目録

2025年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管		運転資金として	11,022	
		普通預金			57,454,920	
		新生銀行本店		運転資金として	248,771	
		りそな銀行赤坂支店		運転資金として	395,823	
		みずほ銀行新橋支店		運転資金として	6,414,064	
		三井住友銀行日比谷支店		運転資金として	40,864,890	
		ゆうちょ銀行		運転資金として	8,204,274	
		郵便振替		運転資金として	1,327,098	
		定期預金			5,740,809	
		ゆうちょ銀行		運転資金として	740,809	
みずほ銀行			運転資金として	5,000,000		
未収金				80,000		
	会員		セミナー参加料	80,000		
流動資産合計					63,286,751	
(固定資産) 特定資産	退職給付引当預金	定期預金		退職給付の準備金	5,259,191	
		ゆうちょ銀行			5,259,191	
	情報システム運営 基金	定期預金		情報システム運営のための 基金	5,000,000	
		新生銀行本店			5,000,000	
	国際交流事業運営 基金預金	定期預金		国際交流事業運営のための 基金	7,586,511	
		みずほ銀行新橋支店			7,586,511	
	国際シンポジウム 運営基金預金	定期預金		シンポジウム事業運営のため の基金	11,253,505	
		りそな銀行赤坂支店			11,253,505	
	産学共同研究基金 預金	定期預金		調査研究事業運営のための 基金	6,866,252	
		りそな銀行赤坂支店			6,866,252	
	出版事業基金預金	定期預金		会誌事業運営のための基金	2,574,574	
		三井住友銀行日比谷支店			2,574,574	
	フルードパワー システム技術基金	定期預金		フルードパワーシステム技 術のための基金	5,000,000	
		新生銀行本店			5,000,000	
	その他 固定資産	リース資産	東京都港区芝公園 三丁目 5 番 22 号		事務所使用の機器	5,034,810
			同上		事務所使用の複合機	2,439,360
		同上		事務所使用の UTM	860,640	
		同上		事務所使用の電話主装置	844,800	
		同上		事務所使用のパソコン	570,240	
	電話加入権	東京都港区芝公園 三丁目 5 番 22 号		事務所使用の電話	319,770	
		東京都港区芝公園 三丁目 5 番 22 号			38,441	
	敷金	東京都港区芝公園 三丁目 5 番 22 号		事務所の敷金		
					3,163,800	
固定資産合計					51,777,084	
資産合計					115,063,835	

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金			405,046
		堀井公認会計士事務所 アスクール ネスレネスプレッソ(株) 委員	税理士顧問料 備品購入費用 委員旅費交通費	42,460 362,586
	前受金			5,011,000
		正会員 (株)SMC	2025年度の春季講演会参加費 2025年度分の寄附金	11,000 5,000,000
	前受会費			14,398,500
		学生会員 賛助会員 2025年度正会員 2026年度正会員 2027年度正会員 2028年度正会員 2029年度正会員 2030年度正会員 2031年度正会員 2032年度正会員 2033年度正会員 2034年度正会員 2035年度正会員 2036年度正会員	学生会員の受取会費前受分 賛助会員の受取会費前受分 2025年度の正会員会費 2026年度の正会員会費 2027年度の正会員会費 2028年度の正会員会費 2029年度の正会員会費 2030年度の正会員会費 2031年度の正会員会費 2032年度の正会員会費 2033年度の正会員会費 2034年度の正会員会費 2035年度の正会員会費 2036年度の正会員会費	2,000 13,980,000 356,000 20,500 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000
	預り金			104,706
		給与 報酬 士業報酬 住民税	2025年1月～3月分の源泉 所得税 2025年3月分の源泉所得税 2025年1月～3月分の源泉 所得税 2024年3月分の住民税	39,431 19,215 15,160 30,900
	未払法人税等		2024年度の法人税、住民税 及び事業税	161,200
流動負債合計				20,080,452
(固定負債)	リース債務	東京都港区芝公園 三丁目5番22号	事務所使用の機器	5,034,810
		同上	事務所使用の複合機	2,439,360
		同上	事務所使用のUTM	860,640
		同上	事務所使用の電話主装置	844,800
		同上	事務所使用のパソコン	570,240
		同上	同上	319,770
	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払 いに備えたもの	5,259,191
固定負債合計				10,294,001
負債合計				30,374,453
正味財産				84,689,382

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

職員の退職金支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① リース資産

所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産

リース期間定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	4,263,876	995,315	0	5,259,191
情報システム運営基金	5,000,000	0	0	5,000,000
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	0	0	7,586,511
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	0	0	11,253,505
産学共同研究基金預金	6,866,252	0	0	6,866,252
出版事業基金預金	2,574,574	0	0	2,574,574
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	42,544,718	995,315	0	43,540,033
合 計	42,544,718	995,315	0	43,540,033

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当預金	5,259,191	(0)	(0)	(5,259,191)
情報システム運営基金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	(0)	(7,586,511)	(0)
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	(0)	(11,253,505)	(0)
産学共同研究基金預金	6,866,252	(0)	(6,866,252)	(0)
出版事業基金預金	2,574,574	(0)	(2,574,574)	(0)
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
小 計	43,540,033	(0)	(38,280,842)	(5,259,191)
合 計	43,540,033	(0)	(38,280,842)	(5,259,191)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産	6,230,400	1,195,590	5,034,810
合 計	6,230,400	1,195,590	5,034,810

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対 照表上 の記載 区分
集会助成金	公益財団法人 NSK メカトロニクス 技術高度化財団	0	500,000	500,000	0	—
合 計		0	500,000	500,000	0	

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため附属明細書での記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,263,876	995,315	0	0	5,259,191

資料7 監査報告

監査報告

2025年5月9日

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会

会長 田中 豊 殿

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会

監事 松村 和宣

監事 吉田 和弘

監事 吉成 孝正



私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの第43期事業年度の理事の職務執行状況を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、内訳表を含む正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書について検討しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく、示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上